

環境インフラ海外展開プラットフォーム（JPRSI）
2022年度 第2回会員向けセミナー
アフリカでのビジネス形成

石田 宏樹

株式会社AAIC Japan アフリカ事業部 部長
兼 AAICケニア法人代表



自己紹介

石田 宏樹



ナイロビオフィスのメンバーと
(写真右端)

2015年2月からケニアに駐在し、AAIC初のアフリカオフィスであるナイロビ法人を設立

アフリカヘルスケアファンドの運営に設立から従事。現在は東アフリカを中心にディールソースからデューデリジェンス、条件交渉、モニタリング・バリューアップまでプロセス全体を担う。また、日系企業向けコンサルティングサービスを提供。2022年はJCMに応募し、ケニアの2案件が採択された

三菱UFJ信託銀行（株）において、法人部門で事務・営業・企画を経験した後、人事部門の企画に従事。法人部門では計数管理、新商品開発、証券仲介業務立ち上げ等で成果を上げ、人事部門では職位階層別研修の刷新をはじめとして、主に人材育成の観点から会社の課題に取り組む。海外留学を経てアクセンチュア（株）にて、自動車関連企業のアジア新興国へのオフショア支援、外資系金融機関の合併等のプロジェクトに携わり、2013年（株）パンアジアパートナーズ（現AAIC）に入社

神戸大学経営学部卒、香港中文大学大学院修了（MBA）

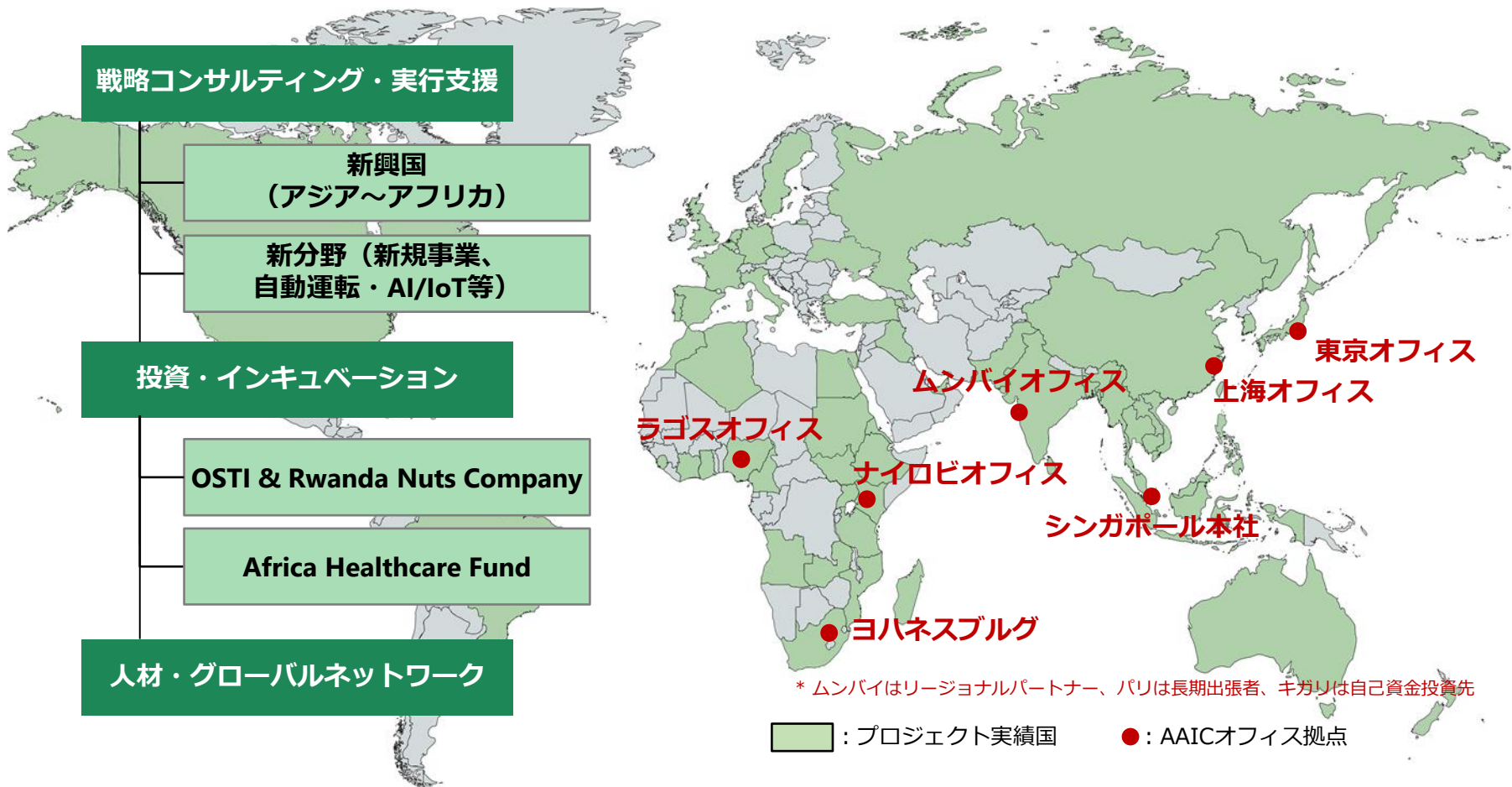
その他、アフリカ関連の活動

- ジェトロ・イノベーション・ホットスポット事業 ケニアアドバイザー
- ジェトロケニア・アフリカビジネスコーディネーター
- JICA NINJA Accelerator メンター
- 第2回日アフリカ官民経済フォーラム全体会合スピーチ（テーマ：Innovation）
- UNIDO AND JAPAN SIDE EVENTS AT TICAD8: PARTNERING FOR AFRICA'S GREEN INDUSTRIAL DEVELOPMENT
- VC4A（Venture Capital For Africa）、Villgro Africaなどのピッチイベントの審査員

AAICは新興国をはじめ世界各国で、 コンサルティング・投資・人材事業を展開しています

事業内容

事業拠点



**新興国／新分野において、知恵とお金と人を通じて、
世界を相手に、新しいことに挑戦し、新しい価値を創造します**

調査・仮説構築

戦略・戦術構築

事業立ち上げ

事業運営

①海外展開

海外展開フルサポート

パートナーリング・代理店探索支援

顧客満足度調査・分析

参入戦略構築

販路開拓・営業支援

会社設立・許認可取得

事業撤退支援

②市場調査

市場調査

産業構造調査・規制調査

競合ベンチマーク調査

消費者調査

現地視察

③事業戦略・成長戦略

事業戦略構築

事業開発支援

中期経営戦略・計画策定

ブランド戦略・マーケティング戦略構築／実行支援

事業／サービス分析と成長支援

サステナビリティ経営戦略

経営アドバイザー

④新規事業

新規事業戦略策定

ハンズオン型実行支援

技術シーズ事業性評価・ビジネス化

共同出資による会社設立・運営

企業内新規事業プログラム企画・実行

⑤M&A・アライアンス

M&Aパートナー／案件探索

PMI支援

各種デューデリジェンス

経営人材獲得・経営者派遣

ファイナンシャルアドバイザー



Global Angle (クイック調査)

Webリサーチ

インタビュー

訪問調査／取材

企業リストアップ／スクリーニング



AAICグループが提供する
関連サービス

ANZA (アフリカ事業展開支援プラットフォーム)

現地視察／ツアー

ビジネスマッチング

現地テスト販売

会社設立・輸出手続き支援

JCMの2022年第一回案件として、2件採択頂きました

令和4年度 JCM設備補助事業 第一回採択案件一覧（抜粋）

| No. | パートナー国 | 代表事業者 | 事業名 | 想定GHG削減量 (tCO2/年) |
|-----|--------|----------------|---|----------------------|
| 1 | ケニア | 株式会社AAIC Japan | 食品加工施設への3.1MW屋根置き太陽光発電システムの導入 | 2,454 |
| 2 | ケニア | 株式会社AAIC Japan | 養鶏場・食肉加工施設・バッテリー工場への2.3MW屋根置き太陽光発電システムの導入 | 1,735 |
| 3 | ベトナム | イーレックス株式会社 | ハウジャン省における20MWバイオマス発電事業 | 36,814 |
| 4 | ベトナム | 株式会社兼松KGK | ビントゥアン省における16MW小水力発電プロジェクト | 16,910 |
| 13 | フィリピン | 日揮グローバル株式会社 | マハナクドン地熱発電所における28MWハイナリー発電プロジェクト | 76,220 |
| 14 | フィリピン | 豊田通商株式会社 | ミンダナオ島シギル川における14.5MW小水力発電プロジェクト | 47,349 |
| 15 | フィリピン | 丸紅株式会社 | 窯業・セメント工場への9MW太陽光発電システムの導入による電力供給事業 | 5,957 |
| 16 | フィリピン | 東京センチュリー株式会社 | アルミニウム製品・包装資材・車両部品工場への0.8MW太陽光発電システムの導入（JCMエコリース事業） | 544 |

16案件中、アフリカ案件はこの2件のみ

100年以上の歴史を持つ、東アフリカ最大の製粉企業 UNGAグループ



The brands you know and love.

For more than 113 years, we continue to #FeedTheNation with passion—having fun and staying true to our values.

OUR PORTFOLIO



Company Profile

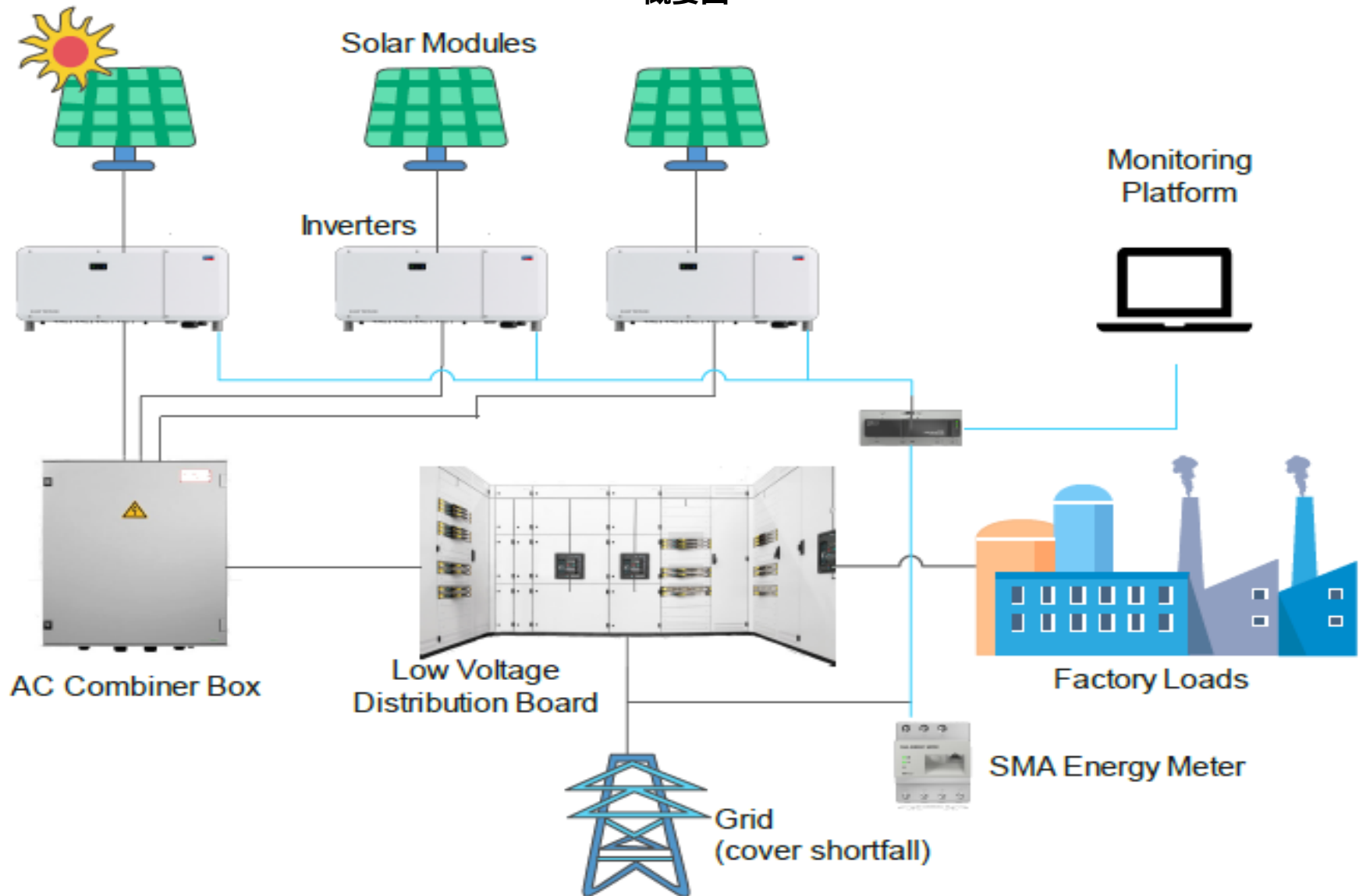
- UNGA Group Plc is a Kenya-based holding company that has a majority shareholding in companies involved with the manufacture and marketing of a broad range of human nutrition, animal nutrition, and animal health products.
- Unga Limited is an affiliate company of Unga Holdings and is one of the largest millers in East Africa with a heritage of over a century in grain milling.
- Unga Farm Care (EA) Limited is the region’s leading manufacturer and marketer of a broad range of quality animal nutrition and health products.

| | |
|--------------------|---|
| Company | Unga Group Plc, Unga Holdings Limited, Unga Limited, Unga Farm Care (EA) Limited |
| Address | Commercial Street Nairobi, Kenya |
| Business | <p>The Company operates through two segments: human nutrition, and animal nutrition and health.</p> <ul style="list-style-type: none"> - The human nutrition products range from wheat flour to maize meal, porridge, pulses and rice. - The animal nutrition and health portfolio includes livestock feeds, cattle minerals, customer-specific formulations, feed concentrates, acaricides, dewormers, vaccines, antibiotics, and analytical services. |
| Staff | 400 (Unga Group Plc) |
| Revenue | KES 17.8 Bn : approx. USD 147.5 M (2021) |
| Market Cap. | KES 2.2 Bn : approx. USD 18 Mn (2021) |



JCM : 3.1MW屋根置き太陽光発電システム

概要図



ウンググループは上場のため社会的責任も大きく もともと再生可能エネルギーに取り組んでいた

Unga's Sustainability Agenda

Whilst we support the implementation of all the 17 Sustainable Development Goals (SDGs), we have selected five high impact goals as our primary focus namely;

Goal 8 - Decent Work and Economic Growth

Goal 9 - Industry, Innovation and Infrastructure

Goal 12 - Responsible Consumption and Production

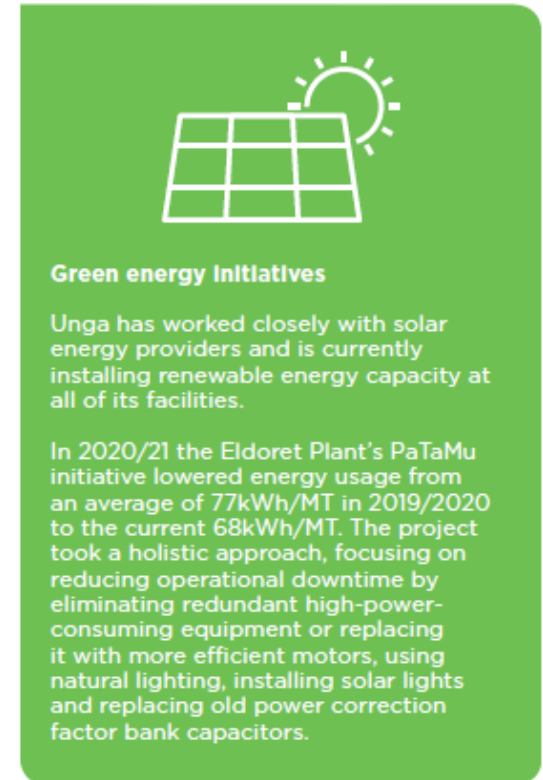
Goal 13 - Climate Action

Goal 17 - Partnerships for the Goals




NATURAL CAPITAL

At Unga, we are conscious of our impact on natural resources through our operations and business activities, guided by our sustainability values, and are dedicated to operating in a sustainable manner that will maintain and protect the environment.



Green energy Initiatives

Unga has worked closely with solar energy providers and is currently installing renewable energy capacity at all of its facilities.

In 2020/21 the Eldoret Plant's PaTaMu initiative lowered energy usage from an average of 77kWh/MT in 2019/2020 to the current 68kWh/MT. The project took a holistic approach, focusing on reducing operational downtime by eliminating redundant high-power-consuming equipment or replacing it with more efficient motors, using natural lighting, installing solar lights and replacing old power correction factor bank capacitors.

AAICが運営するアフリカ・ヘルスケア・ファンド（1号）の概要

“アフリカにおいて、最大の課題かつ成長分野であるヘルスケア関連領域に特化し投資を行い、日本の技術・ノウハウ等を活用し、社会問題の解決と持続的事業を実現する”

① 単科／高度医療領域：4社

1. 透析センター（ルワンダ・タンザニア）



2. 総合病院（ケニア）



3. CVSクリニック（ケニア）



4. 産婦人科特化（ケニア）



② ヘルスケア・テック／イノベーション分野：18社

5. ヘルスケア特化EC（ケニア）



7. 歯科特化型EC（エジプト）



9. 病院向けITサービス（ケニア・アメリカ）



11. アフリカ国際間送金PF（ナイジェリア他）



13. 地域No.1の遠隔メンタル診断サービス（エジプト）



15. 現地No.1ネット医療保険（ナイジェリア）



17. 西アフリカ諸国でのNo.1 スーパーアプリ（トーゴ・ベナン）



19. 医療ITプラットフォーム（日本・ルワンダ他）



21. ウェアラブルデータ分析・アルゴリズム提供（南ア）



6. 病院予約PF／医療Bigデータ（南ア）



8. No.1ウーバー型物流PF（ナイジェリア）



10. マイクロ・インシュランス（ケニア）



12. 現地No.1ウーバー型物流PF（ケニア）



14. 現地No.1のEMR（ナイジェリア他）



16. 地域No.1の遠隔読影サービス（エジプト）



18. 痛み軽減のデジタル治療機器（欧米）



20. InsurTech 保険管理PF/API開発・提供（ケニア）



22. crowdForce 薬局含む小売向けフィンテック（ナイジェリア）



③ 医療サービス領域：6社

23. 民間版911サービス（ケニア）



24. 輸血特化型物流サービス（ナイジェリア）



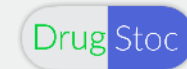
25. 検査センター（CT、MRI等）（ケニア）



26. 小型医療機器 × AI（インド、アメリカ）



27. 医薬品卸ECモデル（ナイジェリア）



28. 注射器等の医療消耗品の製造・販売（ケニア）



④ 健康維持／公衆衛生／食・農業：2社

29. コミュニティ・ウォーターサービス（ルワンダ、ケニア、ウガンダなど）



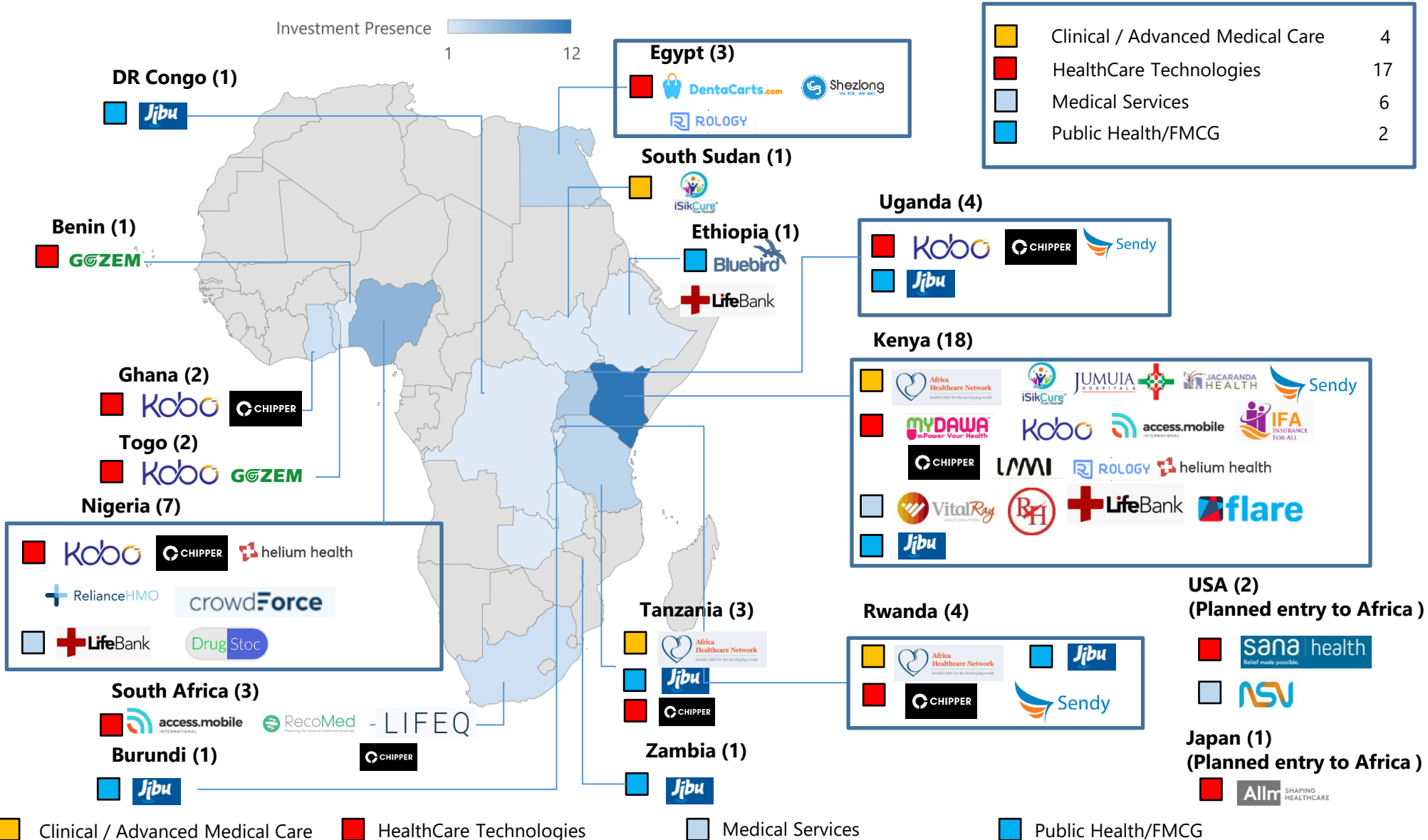
30. FMCGのNO1ブランド（石鹸・洗剤、油他）（エチオピア）



アフリカ・ヘルスケア・ファンドの投資先（国別）

東西南北の要所（ケニア、ナイジェリア、南アフリカ、エジプト）を中心に投資

Total Investments by Category : 30



アフリカの大きな社会課題であるヘルスケア領域において、AAICは幅広い領域の出資を手掛ける

バリューチェーン

弊社の投資先（例）とサービス内容

他の企業例



| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティ・ウォータービジネス（FC型） ● おいしく安全な水を20リットル100円で届ける |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● ドクターのオンライン予約システム ● 問診結果のフィードバック（ERM連動）によりアフリカの医療データベースを構築 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● ケニアのクリニック（病院）チェーン ● 現在3つのクリニックを運営 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインECプラットフォーム（医療品特化型 Amazon） ● 一般薬だけでなく、処方薬もECで販売 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● ナイジェリアの国際送金特化サービス ● アフリカの他、欧州などへの送金もカバーし、消費者の手数料は無料 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● ナイジェリアの血液の需給管理（血液バンクと医療機関マッチング）のサービス（LifeBank） ● トラックのUber型物流サービス（Kobo360） |

| |
|---|
|  |
|  |
|  透析センター |
|  アフリカ最大EC |
|  Pineapple P2Pインスタント保険 |
|  ドローン血清輸送 |

様々な分野においてイノベーションが起こり、バリューチェーンが繋がりに出している

「超加速経済アフリカ - LEAPFROGで変わる未来のビジネス地図」 アフリカで起こっているイノベーションについてまとめています



アマゾンジャパン ビジネス書、世界の経済事情カテゴリで複数週にわたって
ベストセラー1位を記録しました

2022年3月にアフリカ2号ファンドを組成

日本経済新聞

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ

丸紅、アフリカ向けファンドに出資 医療事業参入見据え

理恵子 著者 [+フォローする](#)

2022年8月26日 18:06

保存

共有



ファンドが出資する企業。薬局とサプライヤーをつなぐ医薬品のマーケットプレイスを運営

丸紅はアフリカのヘルスケア企業を対象とした投資ファンドに出資した。同ファンドを通じて人工知能（AI）診断や遠隔診療などの企業に投資する。丸紅は2年以内にアフリカでの医療機器や医薬品の販売事業に参入する計画。投資先のネットワークを活用し、生活習慣病など非感染症への需要があるかなど調査を進める。

ファンド運営のAAICインベストメントが設立した2号ファンドを通じて、ケニアやナイジェリアなどの総合病院や検体検査、画像診断など病院向けの事業を展開する企業に幅広く投資する。丸紅の出資額は明らかにしていない。

AAICは1億5000万ドル程度の調達を目指し、**朝日インテック**や**エーザイ**などがファンドに出資している。同ファンドは最終的に約30社への投資を予定し、現時点で2社への投資を行っているという。

アフリカの環境やインフラをターゲットとしたファンドも存在する

日系企業とアフリカスタートアップの連携（投資）事例

連携・投資目的

顧客
アクセス

技術
活用

他事業
連携

| 日系企業 | ✕ アフリカ スタートアップ | 連携・ 出資（年） | 投資概要 |
|----------------|-------------------|--------------|---|
| 豊田通商 | Zipline | 2019年 | ジップライン社と共同でグローバルなドローン物流事業を開発するとともに、自動車関連事業で培ったノウハウを生かし、ジップライン社の技術開発やオペレーション支援などの領域で、協業を推進 |
| 三井物産 | M-KOPA | 2018年 | 三井物産のネットワーク、知見を活用しM-KOPA社の提供するサービスの強化・拡大を加速することで、アフリカの人々の便利で快適な暮らしを支援 |
| 三菱商事 | BBOXX | 2019年 | 分散電源事業者へのファイナンス提供を行うNEoT Offgrid Africaとのシナジーやグローバルネットワークの活用を通じてBBOXXの企業価値向上を目指すとともに、事業を通じた経済価値、社会価値、環境価値の三価値同時実現 |
| 住友商事 | M-KOPA | 2018年 | 住友商事は、これまで積み上げてきた発電所の建設・運営実績や他の様々なビジネスラインの知見・ノウハウを生かしM-KOPA社のさらなる成長を後押し |
| 丸紅 | WASSHA | 2018年 | 広範囲な電力事業経験・グローバルネットワークを活用し、ワッシャ社のタンザニアにおける現事業拡大に加え、他国での当該事業の展開・付帯事業領域の開拓を進める |
| ダイキン工業 | WASSHA | 2019年 | WASSHAのタンザニアにおける事業ノウハウと人材・販売店網を活用して、ダイキンの高効率エアコンをタンザニアの小規模店舗や一般家庭にサブスクリプション方式で導入し |
| サイサン | PAYGO ENERGY | 2020年 | 両社はガスボンベのシリンダーの部分に専用機器を設置して、利用者がスマホの専用アプリで必要な分だけガスを注文する手法を開発。ガスの量り売りに近い販売方法で、注文した量だけガスを使えるようシリンダーで制御 |
| エムスリー | Reliance Health | 2022年 | RelianceはAI診断、処方箋の提供、患者の診断結果に応じた医療施設の紹介を一気通貫で行なう、テクノロジーをベースにした「single-fee healthcare provider」の事業モデル |
| 関西電力 | シュークルキューブ ジャポン | 2019年 | 本実証実験の結果やアフリカの未電化・未電波地域における環境変化を踏まえ、今後、新たな価値・サービスの提供を検討するとともに、持続可能な開発目標（SDGs）等のグローバルな社会課題の解決に資する取組みを目指す |
| SOMPO Holdings | BitPesa | 2018年 | 世界的に流通量が拡大している仮想通貨を用いることで、国際送金にかかる割高な手数料と送金時間の課題を解決することが可能となると考え、国際送金サービスのデジタル化に向けた業務提携 |

✓ ✓

✓ ✓

✓ ✓

✓ ✓

✓

✓ ✓

✓ ✓

✓ ✓

✓ ✓

✓ ✓

商社

メーカー

IT・電力・金融

出所：各社プレスリリースなど

環境・気候・エネルギーに特化したスタートアップ（テック企業）も アフリカで生まれている

50 Most Promising Climate Tech Startups in Africa 2021

RENEWABLES

MOBILITY

ECONOMY

AGRI FOOD

Holon IQ
2021 SSA CLIMATE TECH
50
www.holoniq.com

NETWORK

ENVIRONMENT

STORAGE

INDUSTRY

煙の少ないストーブを販売しているケニア発のスタートアップ Burn社 炭素クレジットの販売も行っている

